

門真市における連携大学との協働事業活動実績(平成27年度分)

総合政策部公民協働課

番号	協働事業	時期	大学名	学部等	教職員名等 (敬称略)	具体的な連携実績の内容	関係部署・団体等	備考
1	あおぞら保育(公園・室内版)	4月～3月	大阪樟蔭女子大学	くすのき地域協創センター	—————	学生がボランティア活動として、6月～9月の「あおぞら保育(室内版)」に計4回参加。会場の設営や、受付等を通して、地域支援事業について知ってもらうとともに、担当保育士が実施する体操、手遊び等の育児プログラムの補助に入る。後半2回に関しては、学生が主となり親子の前でプログラムの一部(手遊び)を披露した。	こども未来部 子育て支援課	
2	グループ指導事業	4月～3月	大阪樟蔭女子大学	くすのき地域協創センター	—————	学生がボランティア活動として8月、1月のグループ指導に参加。グループ指導は、家庭児童相談センターにて支援している児童を対象に、集団活動による様々な経験を通して社会性の発達を促すとともに、自信を育むことを目的に実施。その中で、学生は、個別に関わりの必要な児童に付き添い、安全に配慮しながら一緒に活動をした。1月には、学生が主となりゲームを実施した。グループ指導終了後にはミーティングを行い、その日の振り返りや、児童を取り巻く環境等を学生と共有した。	こども未来部 子育て支援課	
3	ラブリーフェスタ'15実行委員会への参画	5月～10月	大阪国際大学	人間科学部	柘澤 健史	大阪国際大学、摂南大学の教員及び学生が企画段階から参画。当日、大阪国際大学の学生は子どもを対象とした紙芝居の読み聞かせを実施。また、摂南大学の学生はラブリーフェスタについてアンケート調査を行い、調査・分析を実施。	古川橋南北地域活性化協議会	
		摂南大学	経営学部	久保 貞也				
4	平成27年度子ども理科講座「ノーベル」	5月～12月	大阪国際大学	グローバルビジネス学部	福田 真規夫	理科ばなれといわれる中、学識経験者及び企業等の講師による実験や体験活動により子どもの理科への関心を高めることを目的に、夏季5講座、冬季4講座、春季2講座、合計11講座実施。その内、大阪国際大学は「ロボット作りプログラミング」、摂南大学は「オリジナルネームプレートをつくろう」、大阪樟蔭女子大学はイキ×ラボ・チャレンジプロジェクトとして「水を使ったふしぎ実験～プチシャーベットを作ろう～」「やる気！元気！バター！」「冬の星空探検☆」「砂糖の科学～べっこう飴を作ろう！～」を実施。	生涯学習部 生涯学習課	
		摂南大学	教務部学習支援センター	菅波 昌広				
		大阪樟蔭女子大学	くすのき地域協創センター	門 正博				
5	平成27年度「かどま土曜自学自習室サタスタ」・「まなび舎Kids」事業	5月～3月	大阪国際大学	地域協働センター	—————	放課後や週末等に、学校施設及び社会教育施設などを活用し、学習アドバイザーとして、児童・生徒の自学自習の支援を行う事業に学生ボランティアが参加。	生涯学習部 生涯学習課	
		摂南大学	教務部教職支援センター	大野 順子				
6	門真市老人クラブ連合会 教養講座	6月～11月	大阪国際大学	人間科学部	黒川 清	門真市老人クラブ連合会において、6月に「食事における生活習慣病の予防について(井尻氏)」、9月に「運動による健康維持の方法について(藤林氏)」、11月に「認知症についての最近の話題(黒川氏)」と高齢者の健康維持を目的とした内容で年3回の教養講座を実施。	保健福祉部 高齢福祉課 門真市老人クラブ連合会	
		摂南大学	学生部スポーツ振興センター	藤林 真美				
		大阪樟蔭女子大学	健康栄養学部	井尻 吉信				
7	2015年度 摂南大学 教養特別講義「北河内学-摂南大学と北河内を知る-」	7月	摂南大学	地域連携センター	—————	北河内地域に愛着を持ち、地域貢献活動の動機づけとなることを目的に、学部共通科目として、摂南大学が実施する教養特別講義において、門真市職員が門真市の取り組みなどについて講義を実施。	総合政策部 公民協働課 生涯学習部 生涯学習課	生涯学習課職員が講師として参画

門真市における連携大学との協働事業活動実績(平成27年度分)

総合政策部公民協働課

番号	協働事業	時期	大学名	学部等	教職員名等 (敬称略)	具体的な連携実績の内容	関係部署・団体等	備考
8	砂子校区夏祭り	7月～8月	大阪国際大学	ボランティア活動研究会	玉井 久実代	砂子校区夏祭り実行委員会が、砂子校区の地域活性化に資するため実施する夏祭りにおいて、学生が夏祭りの企画、運営に参画し、地域内を練り歩くだんじりの誘導や模擬店の出店などを行った。	砂子校区夏祭り実行委員会	
			摂南大学	ボランティア・スタッフズ顧問 地域連携センター	浅野 英一			
9	門真市教育委員会 点検・評価検討委員会委員	7月、8月	大阪樟蔭女子大学	学芸学部	萩原 雅也	門真市附属機関に関する条例に規定する門真市教育委員会点検・評価検討委員会委員として、教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況について、点検及び評価を行うために必要な検討及び審議を実施。	学校教育部 教育総務課	
10	2015年度 大阪樟蔭女子大学 くすのき地域社会 論 講義	7月、1月	大阪樟蔭女子大学	学芸学部	萩原 雅也	地域社会の課題や現状について考察を深めるため、地域づくりに携わる各種団体からの講義を実施する「くすのき地域社会論」において、門真市職員が門真市の取り組みなどについて講義を実施。	総合政策部 公民協働課 学校教育部 学校教育課 生涯学習部 生涯学習課	公民協働課、学校教育課及び生涯学習課の職員が講師として参画
11	門真市国民健康保険 運営協議会委員	8月～	摂南大学	経済学部	平野 泰朗	門真市国民健康保険運営協議会規則に設置された運営協議会の公益代表委員として、国民健康保健事業運営に関する事項について、市長の諮問に応じる答申等をするために必要な検討及び審議を実施。	保健福祉部 健康保険課	
12	古川橋小学校区 「通学路の安全 マップづくり体験」	8月	摂南大学	理工学部	榊 愛	小学校5年生を対象に、校区内における防災・防犯上での危険箇所を洗い出し、対策等を検討するワークショップを学生が主体となり実施。	学校支援地域本部 学校支援コーディネーター 古川橋小学校担当	
13	インターンシップ	8月	摂南大学	就職課	_____	社会貢献・地域貢献・産官学活動への貢献だけでなく、指導にあたる職員の人材育成という観点からインターンシップ学生の受入れを実施。	総務部 人事課	
			大阪樟蔭女子大学	キャリアセンター	_____			
14	平成27年度門真市 第5次総合計画施策 評価委員会	8月～10月	大阪国際大学	国際教養学部	笠井 敏光	各先生方には、門真市附属機関に関する条例に基づき設置された門真市第5次総合計画施策評価委員会において、効果的な総合計画における施策の推進を図るための検討を行っていただき、答申案を作成していただいた。	総合政策部 企画課	
			摂南大学	経営学部 理工学部	久保 貞也 榊 愛			
			大阪樟蔭女子大学	学芸学部	萩原 雅也			
15	五月田小学校区に おける震災時道路 閉塞にかかる分析	8月～12月	摂南大学	理工学部	池内 淳子 榊 愛	地震発生時の五月田小学校区内の家屋や電柱等の倒壊による、道路閉塞にかかる分析を行うため、学生が現地調査を実施し、被害想定を地図にまとめ、防災対策に資する資料作成を行った。12月には、当該資料を活用し、学生が進行役のもと、同校区の市民による災害発生時の図上訓練が行われた。	五月田小学校区自治連合会	
16	河北消費者団体連 絡学習会	9月	大阪国際大学	人間科学部	伊藤 知子	北河内7市の消費者団体が合同で実施する連絡会において、健康とエコの観点から、食用油をテーマに油との上手な付き合い方について、講演を実施いただいた。	市民生活部 地域活動課 門真市消費生活研究会	

門真市における連携大学との協働事業活動実績(平成27年度分)

総合政策部公民協働課

番号	協働事業	時期	大学名	学部等	教職員名等 (敬称略)	具体的な連携実績の内容	関係部署・団体等	備考
17	サイバー犯罪対策等に関する啓発	9月、11月、2月	摂南大学	経営学部	久保 貞也	摂南大学及び大阪府警察の協働プロジェクトで、小学生を対象としたスマートフォン正しい取扱いやサイバー犯罪対策等に関する啓発活動を実施。9月には、生活指導員協議会にて学生が事前演習を実施。その後、11月に四宮小学校、2月に古川橋小学校にて、グループワーク等を通じた啓発活動を行った。	四宮小学校 古川橋小学校	
18	かどま市民大学	9月～1月	大阪国際大学	人間科学部	新村 由恵	かどま市民大学の受講生が地域で新たな活動を展開するための学習や仲間づくり等を目的とし、講義やグループワークを実施。講義では、それぞれの専門分野における活動を展開している教員、学生が講座等を行うとともに、グループワークでは、新たに取り組みたい市民活動等をテーマとした意見交換が行われ、受講生同士の交流が図られた。	総合政策部 公民協働課	
			摂南大学	経済学部	植杉 大			
			大阪樟蔭女子大学	児童学部 学芸学部	村井 尚子 萩原 雅也			
19	門真市スポーツ・レクリエーション大会	11月	大阪国際大学	人間科学部	横山 誠	生涯スポーツ社会の実現と活力ある地域づくりをめざして、市内のスポーツ団体やNPO法人などとの協働で実施する、門真市スポーツレクリエーション大会の実行委員会の委員として、企画・運営に参画。	生涯学習部 スポーツ振興課	実行委員会には横山准教授の他、大阪国際大学人間科学部人間健康学科の玉井講師ならびに大阪国際大学女子サッカー部、ボランティア研究会の学生も参画し、それぞれの立場から企画・運営に対して様々な意見交換を行うことができた。また、当日のイベントにも多くの学生がボランティアとして参加し、充実した内容の大会を開催することができた。 また、摂南大学経営学部久保准教授には、大会当日の運営サポートを実施いただいた。
			摂南大学	経営学部	久保 貞也			
20	門真市民話「おすまさんと笑い猫」紙芝居読みかせ	11月～12月	摂南大学	教務部キャリア教育推進室	富岡 直美	門真小学校、古川橋小学校及び東小学校の放課後児童クラブを対象に、門真市民話「おすまさんと笑い猫」の紙芝居の読みかせを実施。	門真小学校 古川橋小学校 東小学校	
21	「青少年の主張」事業	12月	大阪樟蔭女子大学	学芸学部	萩原 雅也	「青少年の主張」事業は、本市の青少年が毎日の生活の中で、考えていること・感じていることを自己の主張として文章にまとめ、社会に提言・主張することにより、物事に対する考え方や理解力を高めるとともに、国際社会の中で活躍できる、広い視野と想像力を持ち、主張できる青少年の育成を目的としている。 萩原教授には、「青少年の主張」発表会の審査員長としてご協力いただき、公正な審査を行うことが出来た。	生涯学習部 生涯学習課	
22	二島小学校区における避難所運営訓練「HUG」	12月	摂南大学	理工学部	池内 淳子	地域の防災力の向上を目的に避難所運営訓練「HUG」を実施。	二島小学校区自治 連合会	

門真市における連携大学との協働事業活動実績(平成27年度分)

総合政策部公民協働課

番号	協働事業	時期	大学名	学部等	教職員名等 (敬称略)	具体的な連携実績の内容	関係部署・団体等	備考
23	第2回 門真エコフェスティバル	2月	大阪国際大学	人間科学部	西岡 ゆかり	大阪国際大学:良好な環境を次世代に残すために、環境の意識啓発を目的として行った門真市立リサイクルプラザでのイベントの中で廃油を利用した安全な防災ランプ作りを実施。摂南大学:環境と人をつなぐ架け橋となる人材を育てる「エコシビル部」は河川を中心とした環境保全に取り組む団体であり、門真エコフェスティバルにおいて、活動用のボートの展示とともに、活動内容の紹介を実施。大阪樟蔭女子大学:学生有志(国文学科、ライフプランニング学科)がエコをテーマに、門真市特産の門真れんこんを使った「れんこんスープ」の販売及びリサイクルをテーマにフリーマーケットのブースを出店した。	市民生活部 環境政策課	
			摂南大学	エコシビル部				
			大阪樟蔭女子大学	くすのき地域協創センター				
24	地域連携センター開設10周年フォーラム	2月	摂南大学	地域連携センター		摂南大学地域連携センターの開設10周年の節目を迎えるにあたり、「今、改めて地域と大学、大学と地域の連携を考える!」をテーマとし、一般社団法人国立大学協会専務理事、学生の活動内容報告及びトークセッション等が実施された。トークセッションでは、門真市から大学と市及び地域の連携に関する取り組み等に関し、報告を行った。	総合政策部 公民協働課	
25	れんこんを使った「おやつレシピ」開発プロジェクト	2月	大阪樟蔭女子大学	くすのき地域協創センター		イキ×ラボ・チャレンジプロジェクトとして学内で学生チームを公募し、選定された2チーム(食栄マーチ、樟蔭girls)が、門真特産の門真れんこんを使った女性・子どもが喜ぶおいしい「おやつレシピ」開発を行った。学生が作成したレシピ提案書を元に1次審査を実施、2次審査会はオープン試食会とし、1次審査を通過したレシピを実際に試食し、審査員に評価・講評を行っていただき、最優秀賞及び優秀賞レシピが選ばれた。選ばれたレシピは門真市ホームページや広報かどまに掲載し、広く市民に公開された。	市民生活部 産業振興課	
26	めざせ世界へはばたけ事業	2月	大阪国際大学	国際教養学部	久保 由加里 畑山 明彦	めざせ世界へはばたけ事業は、門真市と世界を舞台に活躍するグローバルな人材を育成するため、中学生英語プレゼンテーションコンテストを開催するとともに、中学生海外派遣研修を実施している。久保准教授及び畑山講師には、海外派遣研修の委託事業者を選定する中学生海外派遣研修事業委託事業者選定委員会の委員として、委託事業者を選定するために必要な事項についてのご意見等をいただいた。また、久保准教授には、第5回門真市中学生英語プレゼンテーションコンテストで、審査員としてもご活躍いただいた。	生涯学習部 生涯学習課	
27	イキ×ラボ 学生プロジェクト報告会	3月	大阪樟蔭女子大学	くすのき地域協創センター		大阪樟蔭女子大学くすのき地域協創センターでは、学生の学びと地域社会を繋ぎ、行政・地域住民・企業・NPO等との連携を通し、学生視点の地域貢献活動を総合的にサポートしている。学生が地域・行政等と連携し企画・実践した様々なプロジェクトの成果を発表する場として報告会を実施。門真市からはイキ×ラボ・チャレンジプロジェクトで学生と連携事業を実施した各課関係者が出席し、学生の発表について評価した。	総合政策部 公民協働課	